

桜が丘中学校では令和2年度から「未来が見える学校プロジェクト」を立ち上げ、令和4年度からの2年間、赤磐市の研究指定校園補助事業として取り組みました。

また、令和3年度から3年間、中国学園大学の住野好久先生に指導助言者として関わっていただきました。

桜が丘中学校の校内研究のテーマ

自立し協働する学習者を育む学校文化の醸成 ～3つの改革をとおして～

「自立し協働する学習者の育成」を最上位の目標としたとき、従来の学校文化において「当たり前」として行ってきたことの価値を見直し、「**カリキュラム改革**」「**テスト・宿題改革**」「**考動改革**」の3つの柱で研究が行われました。発表会は、それぞれの改革の具体を11のブースに分け、参加者と意見を交わす「ワールドカフェ方式」で行われました。

11のブースは各改革ごとに以下の通りです。

<カリキュラム改革>

【カリキュラム】【部活動】

<テスト・宿題改革>

【宿題】【テスト】【主体的に取り組む態度】【ICT】

<考動改革>

【生徒会活動】【生徒指導】【特別活動】【不登校】【清掃】



ブースの領域(名前)から一つ一つの内容や様子は、自身の中学校生活を振り返って容易に思い浮かぶことばかりです。

例えば、毎日遅くまで取り組んだ部活動、全員で分担して行った清掃活動、定期的におとずれた中間・期末テスト、髪型や服装など細かく示された校則……等。その「**当たり前**」として行われてきたことは、**これから育成したい生徒に必要なことなのか、もっと生徒に選択・決定・運営できることはないのか等**、桜が丘中学校の職員と参加者とで意見の交流がされました。

住野先生からは桜が丘中学校の取組の価値づけとして5つの視点をいただきました。

① 学校の「**当たり前**」を疑ってみる。

② (疑う視点として)学校教育目標・指導の重点にこだわる。

何を実現したいのか、目標に照らし合わせて分析を行う一貫性のある取組

③ 「**振り返り**」「**評価**」にこだわる。

子どもの事実から取組を見つめ、自立した学習者としての育ちを見取る評価の工夫

④ 「**自立した学習者**」は授業だけでは育たない。

授業はもとより、教育活動全体通しての取組

⑤ 学校として**取組を語る言葉**をもつ。

職員一人一人が研究を自分事として捉え、改革を自分の言葉で語るができる研究

先生のご指導の中には、桜が丘中学校だけではなく、どの学校にも当てはまるご示唆が多く含まれており、参加された先生方は自校の様子と重ねて考えられたことと思います。

「自立し協働する学習者の育成」には教員自ら自立し協働する必要があると思います。それぞれのブースでの協議やそれをまとめて発言する桜が丘中学校の先生方の姿はまさに、「自立し協働する姿」でした。自分事として問題を解決しようとする職員室文化の醸成がより深く、目標達成に繋がることと感じました。

子どもを主語にし、子どもに委ねた教育活動という価値観を赤磐市全体に共有するとても素晴らしい機会を与えてくださった桜が丘中学校の先生方、ありがとうございました。

■ カリキュラム改革

【カリキュラム】いつも同じはナンセンス ～教育課程編成のあり方とは～

行事の精選、日程のスリム化（朝の会の廃止、週2日の一斉清掃）など、子どもたちが限られた時間を有効に使うために、どんなカリキュラム改革ができるか、一緒に考えませんか。

■ テスト・宿題改革

【宿題】やる気を引き出す宿題とは

宿題を出しても提出率が悪い、宿題のチェックが大変、宿題を出してもテストの点数が上がらない、家庭学習の時間が伸びない、効果的な宿題とは、など、宿題についての悩みは尽きません。

これからの宿題とは、家庭学習とは、授業との連携とは何か・・・一緒に考えませんか？

【テスト】学習を定着させるテストとは？

小テスト、定期テスト、単元テスト、学力診断テストなど、様々なテストがありますが、これらのテストは何のためにしているのでしょうか。

これからの「テスト」のありかたについて一緒に考えませんか？

■ 考勤改革

【生徒会活動】自ら動く生徒会活動を目指して

「委員会活動は本当に必要でしょうか？なくなると困ることは何でしょうか？」この問いから見えてくる課題や必要性、大事にしたい思いなどを一緒に考えませんか。

【特別活動】How to morning time?

「朝活」boomがありましたね。皆さんは「朝の会」どんなことをしていますか。毎日ある貴重な morning time！

何ができるか一緒に考えましょう！

【清掃】タダではさせない清掃活動

清掃は何のためにしているのでしょうか。子どもたちは清掃していますか。それとも清掃させられていますか。

これまで当たり前に行っていた清掃について考えませんか。

【部活動】私が校長になったら ～これからの部活動はどうあるべき？～

生徒のやる気を尊重したい！一緒に目標を達成したい！部活動をする目的ってなんだろう。その中で時間外勤務、保護者対応、専門性、地域クラブの参入。私たちの部活動ってこれからどこに向かっていくのでしょうか。自分の思いだけでなく、学校経営の視点に立ってこれからの部活動を一緒に考えませんか。

【主体的に学習に取り組む態度】 「自分から～…」って、なおに？

未だに評価が難しい第3観点、まだまだたくさんの先生方が悩まれているのではないのでしょうか。

皆様の実践例や評価規準に加えて、ぜひともこの機会に「自ら主体的に学習に取り組む生徒」の姿を考えていきたいと思います！ブースでお持ちしています☆

【ICT】ICTのメリットは共有！デメリットは解消！

ギガスクールが始って数年・・・、現在、各学校でICTの活用について様々な取り組みがなされています。各学校の実践例をもとに、ICT活用のこれらについて一緒に考えませんか？

【生徒指導】ミライの校則に必要なことは？

髪型・服装・持ち物に至るまで、どの学校にも独自の校則があります。そもそも、校則は何のためにあるのでしょうか。無かったら困る校則や無くても良い校則はあるのでしょうか。

ミライの校則について必要なことを一緒に考えませんか？

【不登校】居場所になる〇〇〇〇室

近年、不登校の生徒の人数は増えてきています。以前よりも身近な問題になり、困ることも増えてきたのではないのでしょうか。

正しい答えが見つかりにくい問題ですが、一緒に解決する方法を考えませんか。